

平成 30 年 12 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社ショーケース・ティービー  
 代 表 者 名 代表取締役社長 森 雅 弘  
 (コード番号：3909 東証一部)  
 問 合 せ 先 取締役 CFO 佐々木 義孝  
 ( TEL. 03-6866-8555)

### 特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正 並びに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 12 月期において、下記の通り特別損失が発生する見込みとなりました。その概要をお知らせするとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 7 月 19 日付で公表しました平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の連結業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

#### 1. 特別損失の発生および内容について

当社は、平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）において、昨年事業譲受したメディア事業に関して、譲受後に google のアルゴリズム変更があり、その影響でその後収益性が徐々に低下していった中で、記事の質向上、SEO の再対策、メディア運営に長けている外部パートナー企業との連携といった収益向上施策を実施いたしました。しかしながら、予定していた計画ほどの回復が見られず、当初想定していたような推移とならないことが見込まれたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当該譲受事業に係るのれん全額の減損損失 107 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

#### 2. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 2,200	百万円 500	百万円 500	百万円 220	円 銭 32.48
今回修正予想（B）	2,008	308	277	15	2.32
増 減 額（B－A）	△191	△191	△222	△204	-
増 減 率（％）	△8.7%	△38.3%	△44.5%	△92.9%	-
（参考）前期連結実績 （平成 29 年 12 月期）	1,859	191	163	12	1.79

### 3. 修正の理由

売上高につきましては、平成 30 年 7 月 19 日に公表しました「連結子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」に記載のとおり、連結子会社である株式会社アクルと galaxy 株式会社の連結範囲からの除外と、株式会社インクルーズの持分法適用関連会社への変更によって、同日に下方修正を行いました。その後、コンテンツ事業においては、上記「1. 特別損失の発生および内容について」に記載のとおりメディア事業に関して実施した収益性向上の施策の効果が当初想定していたような推移とならなかったこと、投資事業においては、保有株式の売却金額が想定よりも下回ったことから、再度業績予想を修正いたします。

営業利益及び経常利益につきましては、上期のコンテンツ事業におけるメディア事業の下振れ要因に加え、当社のコアビジネスであるクラウドマーケティング事業において期首より実施している先行投資によるコストの増加があったものの、期初の業績予想では織り込んでいなかった投資事業における保有株式の売却益を織り込むことで平成 30 年 7 月 19 日に公表しました業績予想の修正では特に修正を行いませんでした。

しかしながらその後、コンテンツ事業においては、上記「1. 特別損失の発生および内容について」に記載のとおりメディア事業に関して実施した収益性向上の施策の効果が当初想定していたような推移とならなかったこと、投資事業においては、保有株式の売却益が想定よりも下回ったことから、業績予想を修正いたします。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、これらの影響に加えまして、上記、メディア事業の減損損失の計上もあり、再度業績予想を修正いたします。

### 4. 配当予想の修正（無配）について

#### ① 平成30年12月期 配当予想修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	6.6	6.6
今回予想	—	0.0	0.0
当期実績	0.0	—	—
前期実績 （平成29年12月期）	0.0	5.5	5.5

#### ② 配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けております。企業価値の最大化を図り、当社の健全な財務基盤確立に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としておりますが、今回の通期連結業績予想の修正を受けまして、平成 30 年 12 月期の期末配当につきましては見送らせていただくことといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるように努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、本資料発表時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。